

## 難民キャンプで出会った笑顔

from Jordan ヨルダン



ヨルダンの首都アンマンから車で1時間弱。古代ローマ遺跡を通り過ぎ、山肌  
にへばり付くように、パレスチナ難民キャンプはあった。祖国に帰れない家族た  
ちが、ここに身を寄せ合って生活している。

この難民キャンプで生まれ育った子どもたちは、日本からやってきた私たちに  
興味津々。行く先々で道案内をしてくれ、オリーブの実がなっている木を教えてく  
れ、カメラには満面の笑みを向けてくれた。帰り際には、車が見えなくなるまで  
手を振ってくれた。

難民キャンプでの暮らしは、決して豊かとは言えない。彼らの母親たちもキャン  
プ内の職業訓練センターで技術を習得し、手作りの石けんや香水

を売りながら、子どもの教育に必要なお金を稼いでいる。  
子どもたちの笑顔が世界中にあふれるよう、各地で活動してい  
る日本人の皆さんには、ぜひがんばってもらいたい。



撮影：北山周子（鹿児島県/国際協カレポーター2013）

## あなたの作品募集中！

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などを  
テーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や途上国  
の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、  
国際協力や開発途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えて  
ご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

**応募条件** ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像  
権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、  
解像度が300万画素以上(目安)で撮影されていること、また画像の記録方  
式はJPEGを推奨します。

**応募方法** お名前、連絡先(電話番号とEメール)、エピソード(300~350字)、  
記名の可否をご記入の上、写真とともに応募先アドレスまでEメールでお送り  
ください。

\*応募作品は本コーナーのほかに、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合  
があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品は  
ご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募 / 問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

(「mundi」編集部宛)